

これ1本で家中ピッカピカ!

オレンジX お掃除ガイド

- オレンジオイルで作られた天然クリーナー
- だから素手で使っても手荒れが少ない
- さまざまな汚れも、これ1本でクリーンに!
- 薄めて使えて経済的!
- オレンジの香りで気分さわやか!



株式会社 オレンジクオリティ

お掃除ワンポイントアドバイス

●はじめに必要な枚数のタオルを絞っておく
床やタタミなどを拭くとき、1枚のタオルをいちいち絞って拭いていると面倒です。前もって必要な枚数を絞って用意しておく手間がかかりません。固く絞るには脱水機を使うと便利。

●スチールウールダワシにパンストを
古いパンティストッキングをかぶせて使うと、素材をキズつけずにきれいにすることができます。

●天井の足場は低いと疲れる

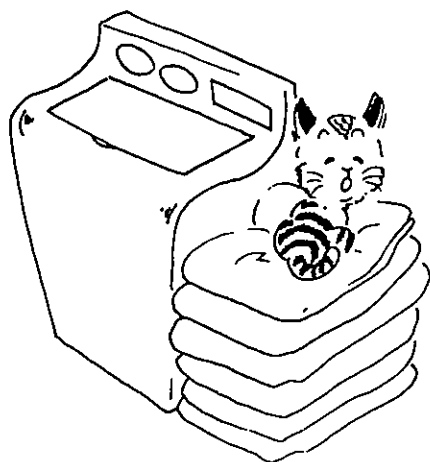
天井を拭き掃除するときは、天井と頭の間はコブシ1つほどのすき間ができるくらいの高さに足場を作ると、作業がラクにできます。拭くときは腕を伸ばしきらないように。身体のバランスを失うことがありますし、早く疲れてしまいます。

●タタミのへこみはアイロンで

家具の重みでできたタタミのへこみは、固く絞った雑巾をへこみの上に当て、その上から直接アイロンをかけます。それを何度も繰り返すと、徐々にへこみは元の状態に戻ってきます。

●1ℓの水は牛乳パックで計量

洗剤などを溶かすときは、牛乳パックをきれいに洗って、水の量を計ると簡単です。



オレンジXを上手にお使いいただくために

●汚れや用途に応じて原液または希釈した液を使いますので、あらかじめ希釈した液を作っておくと便利です。

- ◆原液(頑固な汚れ)◆10倍液(ほとんどの汚れ)
- ◆50倍液(ブラインド)◆100倍液(窓ガラス)

●清拭き、カラ拭きは必ずしも必要ありませんが、しておいたほうがいいでしょう。

※ご注意! ◆原液や希釈した液はよく振ってからご使用ください。

- ◆プラスチック、ビニールシート、白木、漆、桐製品にご使用になる前は生地を傷めないか、目立たない部分でテストしてください。
- ◆スチロール樹脂でできた製品には使えません。
- ◆フッソコート(換気扇のフィルター・フードなど)の一部で使えないものがあります。
- ◆分離・変色しても効果は変わりません。ご使用後はきちんとキャップを締めてください。

カーペット

☞用意するもの

- ・ナイロンヘアブラシ・タオル・オレンジX
- 手でさわって、色が濃くなる方向にナイロンヘアブラシをかけてパイルを起こし、毛の奥のホコリを浮き上がらせて掃除機をかけます。
- ホコリを取ったあと、オレンジXの10倍液を全体にスプレーして、ブラシで毛の根元までいき渡るようになしませ、5~10分間位おきます。そのあと固く絞ったタオルで拭き上げます。
- 特にシミや汚れのある部分は原液をつけて、たたかようにして拭き取ります。落ちないときは2~3回繰り返し、その後水拭きで仕上げます。シミや汚れの部分だけきれいになると、かえってそこだけ目立ちますので、まわりもきれいにしましょう。
- 最後にブラシをかけ、パイルを揃えるとフワッとした感触に仕上がります。※汚れやカーペットの材質によっては変色する場合がありますので、テストしてから、ご使用ください。



フローリング他 床板材

☞用意するもの

- ・雑巾(タオル)・オレンジX

●日常のお手入れ

バケツに水で薄めたオレンジX(濃度は20倍位~100倍位を目安に適宜加減)を用意し、雑巾に含ませて拭く。その後の水拭きはしてもなくても可。必要に応じ、乾いた後 ワックス類を塗っておきます。

●汚れがひどい時

10倍位に薄めたオレンジXを雑巾にしみこませたもので 汚れを拭き取ります。その後、汚れを落とした部分よりも広めの範囲を軽く水拭きします。※材質によっては変色等も起こりうるので、目立たないところでテストしてからご使用ください。

※オレンジXを直接フローリングにスプレーすることは避けてください。塗装材料・ワックス・ツヤだし剤・床の保護剤などに因っては ムラの原因になります。

※フローリングのお手入れは、薄いオレンジX溶液を使って 常日頃こまめになさることをお奨めします。部分的にではなく フローリング全体を軽く拭くのが美しさを保つ秘訣です。

Pタイル等の床

☞用意するもの

- ・雑巾(タオル)・タワシ類・オレンジX

●日常のお手入れ

バケツに水で薄めたオレンジX(濃度は10倍位~50倍位を目安に適宜加減)を用意し、雑巾に含ませて拭く。その後の水拭きは してもなくても可。

●汚れがひどい時

濃い目のオレンジX(2~3倍位が目安)を雑巾やタワシにしみこませたもので 汚れをこすり落とし、その後水拭きします。

※タワシ類でこすりすぎて材質を傷めないように。



タタミ

☞用意するもの

- ・雑巾(タオル)・オレンジX
- 熱いお湯にオレンジXを入れて10倍液を作り、それで雑巾(タオル)を固く絞って拭き掃除します。

応接セット

《皮革張りの場合は》

☞用意するもの

- ・タオル・オレンジX
- オレンジX10倍液をタオルにつけ、固く絞って拭きます。汚れのひどいところは、原液をタオルにつけて軽く拭き取ります。
- そのあと乾いたタオルでよく拭き取っておきましょう。皮革は水気を嫌いますので、しっかりカラ拭きしておかないとカビがはえることがあります。

《布張りの場合は》

☞用意するもの

- ・タオル・ブラシ・オレンジX
 - 肘掛けなど、特に手アカで汚れている部分は、オレンジX10倍液をつけて、ブラシで軽くこすり、固く絞ったタオルでたたくようにして拭き取ります。
 - シミの部分は原液をつけて、固く絞ったタオルでたたくように拭き取ります。
- ※材質、染料等により色おちするものもありますのでご注意ください。



ブラインド

☞用意するもの

- ・軍手・タオル・オレンジX
 - 手を切りやすいので軍手をはめます。軍手の下にゴム手袋をつければ、なお安心です。ホコリを取るときは、ブラインドを下げ、羽根を横向きにし、乾いたタオルで羽根をはさむようにして持ち、上から1枚ずつ軽く拭いていきます。
 - オレンジXの50倍液を軍手につけ、軽く拭きます。そのあと固く絞ったタオルで、残った汚れや洗剤分をきれいに拭き取ります。
- ※ブラインドの材質には弱いものがありますので、絶対に原液を使わないでください。必ず50倍以上に希釈し、端の方でテストしてから使用してください。
- ※力を入れ過ぎてヒモを切らないように。

ガラス窓

☞用意するもの

- ・タオル・タワシ・古歯ブラシ・オレンジX
- オレンジX100倍液を全体にスプレーし、固く絞ったタオルでシミの方から中央に向けて、洗剤をのばしながら拭き取ります。十分に乾かないうちに乾いたタオルで全体を拭き上げると、より透明感ができます。(汚れに応じ、濃度は加減)
- 枠などの汚れは少し濃い液で拭きましょう。
- ガスレンジまわりの油で汚れたガラスは、オレンジX10倍液を吹きかけ、5~10分間位おいてから拭き取ります。
- 凹凸のあるガラス オレンジX100倍液をスプレーしてからタワシで小円を描くようにみがきます。
- スリガラス 手の跡は脂肪分ですので、オレンジX10倍液を歯ブラシにつけてこすります。
- シールをはかるとき 原液を塗りつけ、5分間ほどおいてから水拭きすると簡単に取れます。



網戸

☞用意するもの

- ・タオル・ブラシ・スポンジ・オレンジX
- はずせるものははずして、浴室の洗い場に持って行き、床に寝かせてオレンジXの10倍液をスプレーして、網目に沿って縦横に軽くこすります。そのあとシャワーで水をかけ、乾いたタオルで拭きます。
- 台所の網戸など、頑固な油汚れがついているものは、原液を吹きかけ、あとは同じように洗います。
- はずれにくい網戸はオレンジXを含ませたスポンジを2個用意し内側と外側からはさんで、軽くなでおろします。そのあと固く絞ったタオルで、同様に両側から拭くか、窓を締めきって外側からホースで水を流すと簡単です。



アルミサッシ

☞用意するもの

- ・雑巾・タオル・割り箸・筆・古歯ブラシ・スチールウールタワシ・オレンジX
 - レールのホコリやゴミは、割り箸の先でつついて浮かし、掃除機で吸い取ります。残ったホコリは、筆の穂先で掃くようにして取り去ります。
 - 本体はオレンジX10倍液を雑巾(タオル)につけ、固く絞って拭きます。ドロなどの汚れは原液をつけ、固く絞ったタオルで拭いたあと、水拭きします。
 - ゴムパッキンのシミなど、特に汚れがひどい部分は原液を塗布し、歯ブラシでこすります。そのあと固く絞ったタオルで拭きます。
- ※アルミサッシはアルミの表面に皮膜がありますので、クレンザーなどでこすってキズをつけないように。キズがつくと、そこからサビてきますので、注意が必要です。



照明器具

☞用意するもの

- ・タオル・筆(ハケ)・ビニールシート・オレンジX
 - 蛍光灯や白熱灯などは、熱のためにホコリがつきやすく、タバコのヤニや油汚れなどで意外に汚れています。お掃除のときにしっかり手入れしましょう。
 - まず電源を切ってから、器具のはずせる部分はすべてはずして、テーブルにビニールシートなどを広げた上に置きます。オレンジX10倍液をスプレーし、固く絞ったタオルで拭きます。そのあと乾いたタオルでカラ拭きします。
 - 細かい細工があって手入れしにくいものは、筆やハケなどでホコリを取ります。
- ※原液でのご使用はしないで下さい。
- ※スチロール樹脂でできた照明器具には使えません。

台所の壁(合板・ビニールクロス・タイル)

☞用意するもの

- ・タオル・タワシ・古歯ブラシ・オレンジX
 - ・スチールウールダワシ(ナイロنداワシ)
 - 合板、ビニールクロスの壁は、オレンジX10倍液を上の方からスプレーしてから、固く絞ったタオルで軽く拭きます。凹凸のある場合は、10倍液をつけて軽くこすってから拭きます。
 - ひどい汚れは、2~3倍液を吹きかけ、5分間くらいおいてからタオルで拭き取ります。
 - タイル壁の油汚れは、10倍液をスプレーし、5分間ほどおいてから、スチールウールダワシやナイロنداワシなどでこすります。目地は原液を塗布し、10分間くらいおいて歯ブラシでこすります。
 - 汚れがひどい場合は液の濃度を濃くして下さい。
- ※プリント合板の壁は、原液をつけてゴシゴシこすると、はげる恐れがありますので注意しましょう。



台所の天井(合板・水性ペイント・ビニールクロス)

☞用意するもの

- ・タオル・タワシ・オレンジX
- 特にレンジの上部の天井は汚れがち。足場をしっかり作り、下になる台所用品などをカバーしてとりかかりましょう。
- オレンジX10倍液を固く絞ったタオルにスプレーしながら拭いていきます。こうすれば天井から水が落ちてきません。
- 固く絞ったタオルは、あらかじめ必要な枚数を用意しておき、常にきれいなもの、きれいな面で使うようにします。
- 凹凸のある天井は、タワシを使うと汚れがよく落ちます。
- 汚れが落ちたら、タオルで清拭きします。



換気扇

☞用意するもの

- ・ティッシュペーパー・古歯ブラシ・ゴミ袋・オレンジX
 - 羽根やガード部分など、はずせるものははずしておきます。
 - オレンジX原液を全体にのばしてから、ティッシュペーパーで拭き取り、水で洗い流します。
 - フードについている網目のカバーは、重なっているものをバラバラにします。流しに大きなゴミ袋を敷いて、その上に網を置き、オレンジXの原液を塗布するかまたは5~10倍液をスプレーして5分間位放置します。そのあと網目に沿って歯ブラシで縦横にこすって汚れを落とし、水洗いします。羽根のまわりなど細かい場所も歯ブラシを使うときれいになります。
- ※フッソコートは、はげることがあるので、目立たないところで試してからお使い下さい。



ガスレンジ・オーブン

☞用意するもの

- ・スチールウールダワシ(ナイロنداワシ)・オレンジX
- ガスレンジ** 五徳、受け皿、グリルなど、はずせるものははずしておきます。こびりついた汚れは、オレンジXの原液を吹きかけ、5~10分間位放置して汚れを浮き上がらせてから、スチールウールダワシなどでこすり落とし、水で洗い流します。
- ※ステンレスは目に沿ってこすりましょう。目に逆らってこすると表面に細かなキズがつき、光沢がなくなります。
- オーブン** 油の飛び散ったこびりつき汚れも、オレンジX原液を塗布して5~10分間位放置してからナイロنداワシかスチールウールダワシなどで軽くこすると楽に落ちます。あらかじめオーブンを150℃で5分間温めておくと、より効果的です。



流し台(ステンレス・ホーロー)

☞用意するもの

- ・スポンジ・スチールウールダワシ・雑巾・オレンジX
 - ステンレスには目がありますので、目に沿って手入れするようにしましょう。目は流し台に向いて立ったとき、ステンレスが長い方、つまり縦ではなく、横(左右)に流れています。また、水滴が残っていると水斑ができ、光沢がなくなってしまいます。
 - 通常の手入れには、オレンジX10倍液をスポンジにつけて、目に沿って拭いてから、雑巾で水気を拭き取っておきます。
 - 水アカ、油などで汚れている場合は、原液をつけたあとスチールウールダワシ(パンストでくるむ)で目に沿ってこすります。
 - 調理台やホーローの流し台も同様です。
- ※日常の手入れには、タワシやナイロنداワシは避けましょう。細かいキズがつきますので、必ずやわらかいスポンジを使いましょう。



冷蔵庫

☞用意するもの

- ・古歯ブラシ・タオル・オレンジX
- オレンジX10倍液をスプレーしながら、タオルで拭いていきます。そのあと固く絞ったタオルで水拭きしておきます。汚れがひどい部分は原液を。サビがでているところは、スチールウールダワシに原液をつけて軽くこすり、サビを落としてから水拭きします。
- ドアのゴムパッキン** カビがでていたら溝の中まで原液を吹きかけ、歯ブラシでこすり取ります。そのあと固く絞ったタオルで水拭きしておきます。
- 庫内** 10倍液をつけたタオルを固く絞って拭きます。ひどい汚れは原液をつけたタオルで拭き取り、そのあと水拭きします。



浴室・浴槽(ポリ・ホーロー・ステンレス・タイル)

☞用意するもの

- ・スチールウールダワシ・スポンジ・台所用ラップ
- ・(古歯ブラシ)・ティッシュペーパー
- ・ナイロンダワシ・オレンジX

●浴槽は意外にキズつきやすいので、やわらかなスポンジを使いましょう。目の粗いダワシやクレンザーを使うと細かいキズがついて汚れが付きやすくなり、あとで落ちにくくなります。

●**ポリ・ホーローの浴槽、タイル浴槽** 通常の汚れはオレンジX10倍液をスプレーするか、スポンジにつけて洗います。水アカ 石鹸カスはスチールウールダワシ(パンストでくるむ)に原液をつけて軽くこすります。しつこい汚れは原液をのぼして、その上からラップをはりつけ、10分間位放置してこすります。シーズの切端でこするのめよいでしょう。

●**ステンレス浴槽** ポリホーローの場合と同じですが、ステンレスは目に沿ってこすらないとキズがつきやすいので、注意が必要です。

●**タイルの目地の汚れやカビ** 原液を塗布し5~10分間放置してから、歯ブラシなどでこすります。

●**洗い桶や腰掛の湯アカ** 10倍液をスプレーして、ナイロンダワシで軽くこすります。ひどい汚れは原液をつけて、ティッシュペーパーをはりつけ、しばらく時間をおいてからこすり取ります。プラスチック製の場合はテストしてから使用してください。

※スチロール樹脂でできたものには使えません。



トイレ

☞用意するもの

- ・ナイロンダワシ・オレンジX

●**水洗便器の汚れ** 水道の元栓を止め、水をいったん流して便器の中をカラにして、オレンジXの原液を塗布します。そのまま10分間ほどおいて汚れを浮かし、ナイロンダワシでこすり落とします。日常の掃除は10倍液で充分です。

●**パイプのサビ** ステンレスのパイプのサビは、原液を塗布して、ナイロンダワシでこすり落とします。



家具・ステンレス・アルミ製品・電話等

☞用意するもの

- ・タオル・オレンジX

●汚れに応じてオレンジXの原液または10倍液を、タオルで絞って拭きます。そのあと固く絞ったタオルで水拭きします。

●家具についたお子様のシールなどは、原液を塗りつけ5分間ほどおいてから水拭きすると取れます。

※家具の材質・塗料によっては変色する場合があります。